

松島町教育委員会会議議事録（令和7年1月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和7年1月31日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、佐藤晴子委員、小澤晴司委員、櫻井智恵委員
- 4 欠 席 者 鈴木康夫委員（教育長職務代理者）
- 5 説明のため出席した者
蜂谷文也教育次長兼課長、松村武文学学校教育班長、森田義史町史編さん室長、赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、永沼昌一教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査
- 6 議 事 日 程
 1. 開会 令和7年1月31日（金曜日）午前9時30分 開会 （録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 佐藤委員・小澤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 5. 議事
議案第11号 令和7年度「松島町の教育」に係る教育方針について
 6. 協議事項
 - (1) 令和7年2月臨時会について
日程案：令和7年2月13日（木）午後2時00分 松島町役場2階 教育長室
 - (2) 令和7年2月定例会について
日程案：令和7年2月28日（金）午前9時30分 松島町役場3階 303会議室
 7. 閉 会

7 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕 それでは、お時間となりましたので、始めたいと思います。

松島町教育委員会令和7年1月定例会を開催いたします。

本日、鈴木委員よりご欠席の連絡をいただいておりますので、ご報告いたします。

それでは、開催の挨拶を内海教育長、お願いします。

〔内海教育長〕 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

あつという間に1月も今日で終わりということで、明日から2月ということになります。年が明けたらあれよあれよという間に1月終わってしまいました。子どもたちもスタートのときに、ちょっとインフルエンザになってしまってスタートで躓いた学校がありましたが、今は改善され、元気に活動しています。

昨日は第一小学校でこども未来アカデミー、町長とタウンミーティングを行いました。子どもたち、一生懸命、こうしたら松島がよくなるよという提案を各グループ四、五人ずつのグループが発表しました。聞いていて、すごいな、よく考えるなど。タブレットの使い方も上手だし、あとプレゼンもなかなかいいと思いました。それから、後でどこかでお見せしたいと思いますが、松島の呼び込みのポスター、プロが作ったようなポスターを作る子もいました。

それから、中学校においては、昨日から私立のA日程がスタートしました。昨日は大変子どもたち緊張したと思いますが、今日も朝の挨拶で、何と松島中学校では赤鬼の服装をして、隣に桃太郎を添え、朝の挨拶をしていました。子どもたちが元気に、車に乗っている人も何事だと思って見ていましたけれども、大変そういう活気ある活動が展開されています。

今日もどうぞよろしくをお願いします。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕 ありがとうございます。

続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について、12月定例会の議事録について、配付のとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

定例会終了後に署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕 続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。

今回は、佐藤委員と、あと本日鈴木委員がお休みでしたので、小澤委員を指名させていただきます。よろしくをお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕 それでは、続きまして、4番、報告事項に移ります。

1番、一般事務報告について、学校教育班から報告いたします。

〔松村班長〕 それでは、資料の1ページになります。

行事報告からご説明いたします。

初めに、12月分です。

23日、各小学校・中学校及び各幼稚園で、第2学期の終業式が行われました。

次に、1月分です。

6日、幼保合同研修会を行っており、各幼稚園と保育所、認定こども園の先生方を対象に、「発達障害が疑われる幼児・児童への対応と保護者支援」と題しまして、第一小学校の教頭先生から講話をいただき、その後、各幼稚園、保育所、認定こども園における取組状況について発表等を行っております。

8日、各小学校・中学校及び各幼稚園で第3学期の始業式が行われました。12月24日火曜日から1月7日火曜日まで15日間の冬季休業となりましたが、事故等なく始業式を迎えられております。

15日、県立高等学校将来構想審議会学校配置検討部会が県庁で、第5回仙台管内教育委員会教育長会議が仙台合同庁舎で開催され、教育長が出席しております。

また、15日及び30日にこども未来アカデミーが第五小学校及び第一小学校でそれぞれ開催されております。

21日、宮城県市町村教育委員・教育長研修会がホテル白萩で開催され、鈴木職務代理者に出席いただいております。

また、第2回人事ブロック会議が仙台合同庁舎で開催され、教育長が出席しております。

行事報告は以上です。

裏面をお開き願います。

行事予定についてです。

2月6日、第4回県立高等学校将来構想審議会が県庁で、また学校保健委員会連絡協議会が役場大会議室で開催予定であり、教育長が出席予定です。

2月12日、こども未来アカデミーが第二小学校で開催予定です。

2月13日、後ほど協議事項でお伝えしますが、先日日程調整をさせていただきました令和7年2月臨時会を午後2時から教育長室で開催予定です。

2月14日、第3回人事ブロック会議が仙台合同庁舎で開催予定であり、教育長が出席予定です。

20日、宮城県町村教育長会、第3回役員会が文化観光交流館で開催予定です。

28日、教育委員会定例会後、松島町総合教育会議が役場201会議室で開催予定でありまして、後日総務課より開催通知が送付される予定となっております。

学校教育班からは以上となります。

〔金津主査〕 それでは、続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔熊谷所長〕 それでは、3ページ目をご覧ください。

行事について報告いたします。

1月8日、9日と、各幼小中と第3学期の給食提供を開始いたしました。

22日は、松島中学校の1年生を対象に実施した食育指導で、生徒が考案した献立の第3弾、最終となりますが、第3弾としまして1年3組の「マシッソヨ給食」を提供いたしました。こちらマシッソヨは、韓国語で「おいしいです」という意味となっております。幼稚園児も食べられるようにということで、辛すぎないヤンニョムチキンを提供しまして、幼稚園のほうにも確認しまして、幼稚園児もおいしく食べていたと確認しました。下はちょっと資料になります。

1月の24日から30日、昨日まで全国学校給食週間でありましたので、積極的に町内産や県内産の地場産の食材を取り入れた献立を提供いたしました。

同じく24日、役場301会議室におきまして、第2回学校給食担当者会議を開催し、各幼小中学校の給食担当者の先生6名と相澤栄養教諭と私のほうで、今後の事務手続などについて協議を行いました。

続きまして、行事予定について説明いたします。

先ほど来、学校教育班からもありましたが、学校保健委員会連絡協議会が2月6日に行われますので、栄養士と私で参加をいたします。

以上となります。

〔金津主査〕 それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等はございますでしょうか。

(質疑)

内海教育長

少し補足します。学校教育班の21日の第2回人事ブロック会議ということで、お話ありましたが、既にもうこのブロック会議が終わっており、今回松島のほうでは退職者が、第一小学校の校長先生が退職になりますけれども、あと人事、若干管理職の異動があります。まだ今の段階でははっきりは言えませんが、女性の管理職も若干増えていくというような流れになっております。

そして、裏ページの松村班長さんが言ってくれた13日、教育委員会臨時会。ここで、管理職の一覧をお見せして承認をいただくという形になりますので、よろしく願いいたします。

それから、28日の松島町総合教育会議については、幼・保・小の連絡協議会、この前も言いましたけれども、幼稚園、保育所、それから認定こども園がある程度認識を同じにして小学校に入学していただく大切な協議会が今年スタートしましたので、それについて総合会議でご意見をいただくというような流れにしておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

佐藤委員

ご報告ありがとうございました。私から4点お話しさせていただきます。

1点目は、こども未来アカデミー、町の未来についてプレゼンですけれども、本当に子どもたち、授業中真剣に取り組んでいる様子がとても伝わってきました。いろんなプレゼンテーション

ということで、まさに ICT も活用しているあたりがとても素晴らしいなと思いました。

2 点目です。交流保育についてですが、五幼さんと、それから高城保育所のそれぞれ年長さんが交流した、じゃんけん列車とか、とても楽しそうにしていたんです。その様子を拝見しました。まさにこのことは、小1プロブレムの解消とか、あと入学する前に事前に顔見知りの関係になっているということがとても有効で、ぜひ次年度以降も続けていただけたらと思います。

3 点目です。「みやぎアンバサダーサミット」が大観荘で行われ、幼稚園の子どもたちが 14 か国の大使をお迎えしたことがホームページに載っておりました。そのときに、中学生が作った折り鶴を渡しておまして、まさに幼中連携が図られているということと、あとお出迎えするときの心が育っているなというあたり、あと英会話も、とてもそういったことも実践に生かしていただける実践例で、素晴らしいと思いました。

最後です。給食関係ですが、全国学校給食週間で、給食センターさんではいろいろ食材を工夫いただいて、松島産であったり、あるいは県内のいろんな食材を、これはゴシックですかね、太字ですかね、強調もしていただいて、ご家庭でもこういったことを、町としてはとても工夫していただいているんだというのが瞬時に見取ることができます。そして、子どもたちにとっても身近な食材で、とても楽しみでおいしくいただくことができると思いますので、どうもありがとうございました。

以上でございます。

小澤委員

献立表でちょっと思い出しました、先日、私の家でホームパーティーをやったときに、メンバーに四つ足の肉を食べられないと。鳥もそうですけれども、魚もそうです。肉が食べられないとなって全部を野菜食にしたのですが、松島の小中学校では、そういう何らかの理由で肉系が食べられない人がいた場合に、何かご対応があるのか、あるいはそのようなものがなければ、ないでも結構です。

熊谷所長

そうですね、基本的にはアレルギー等で乳製品とかが食べられないという方はおりますが、今お話しがあったような事情によって肉とか食べられない方はおりません。体質的にということはありません。ただ、そういう方については、申し出いただければ、唐揚げとか、そういう部分で除去できないのであれば出すことはできませんし、あと本人自体が除去できるのであれば、除去食として取っていただいて対応していただくことも可能ではありますので、その都度あと学校のほうを通してご相談いただければ対応はいたします。

内海教育長

宗教的に食べられない子というのはいないよね。（「今いないです」の声あり）ということですので。

〔金津主査〕 続きまして、生涯学習班から報告をお願いいたします。

〔蜂谷教育次長兼課長〕 生涯学習班の主な行事報告についてご説明いたします。

4ページをご覧くださいと思います。

12月22日日曜日に、松島放課後子供教室とジュニア・リーダーとの合同クリスマス会を文化観光交流館で開催しました。放課後子供教室の参加児童は16名、ジュニア・リーダーが13名、当日はジュニア・リーダーの0B、0Gから3名の協力をいただきまして、クリスマス帽子づくり、それからチーム対抗のゲームを行いまして、終始笑いが絶えないクリスマス会となっております。

次に、1月25日土曜日に、2024年B&G宮城ウィンタースポーツフェスティバルが蔵王町のえぼしリゾートスキー場で開催されました。県内の小学校から31名の児童が参加しまして、当町からは2名が参加しました。当日は晴天にも恵まれて、子どもたちは Gondola 乗車や雪遊び体験を行って楽しんでおりました。

続きまして、行事予定について説明いたします。

2月19日水曜日に第3回松島まるごと学推進委員会を文化観光交流館で開催します。各小中学校の担当教員と今年度2学期までの振り返りを含め、来年度の松島まるごと学への意見、申し送り等を話し合います。

次に、同19日に第2回松島町地域学校協働本部会議を開催します。地域コーディネーター2名を中心に、町内の小中高校の担当教員や児童館職員など10名の委員と地域学校協働活動として実施している松島放課後子供教室の状況や各学校のニーズ等を情報共有いたしまして、今後の地域学校協働活動の在り方を話し合う予定としております。

次に、2月25日火曜日に第3回松島町社会教育委員会議を石田沢防災センターで開催いたします。今年度の社会教育事業等の活動報告や7月に実施したジュニア・リーダー野外炊飯研修会の評価・検証結果を報告する予定とし

ております。

生涯学習班の行事報告及び行事予定については以上となります。

〔金津主査〕ありがとうございます。

続きまして、町史編さん室からお願いいたします。

〔森田室長〕町史編さん室は5ページになります。

1月25日土曜日に第71回文化財防火デー警防演習を瑞巖寺で実施いたしました。今回については、女性防火クラブや反町自衛隊員、瑞巖寺の自衛消防隊、町の消防団など、多くの機関が参加していただきまして、150名ほどが訓練に参加いたしまして、晴天に恵まれて無事に開催いたしました。

行事予定につきましては、2月20日木曜日、町史編さんの執筆者打ち合わせ会ということで、役場で行います。町史の通史編に関しましては、町制100周年ということで、100年間の歴史を中心に、近現代の専門家の先生方を執筆者としてお願いして執筆を進めていくということで、一堂に会して会議を行う予定にしております。

ご報告は以上です。

〔金津主査〕ありがとうございました。

続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕6ページをお開きください。

行事報告でございます。

1月12日日曜日ですが、第76回松島町成人式（二十歳を祝う会）が行われ、82名の成人者と38名の保護者に見守られて厳かに式典を開催することができました。教育委員の皆様にもご出席いただき、ありがとうございます。

あと、23日木曜日ですが、メグミルク主催の「チーズを美味しく楽しむために」教室は、14名の参加者がございました。

30日木曜日の明治さんのほうの「チョコレートの世界へようこそ」教室におきましては、30名の参加がございました。

行事予定でございますが、2月8日土曜日に行われます和菓子創作教室でございますけれども、こちら親子4組を含めまして今のところ19名の参加が見込まれております。

あとは、2月10日から2月17日までですが、勤労青少年ホーム図書室が蔵書点検のため休館という形になります。勤労青少年ホーム自体は営業を行う予定になっております。

以上でございます。

〔金津主査〕ありがとうございます。

それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館の報告についてご質問等ございますでしょうか。

（質疑）

佐藤委員

中央公民館、文化観光交流館関係で2点お話しさせていただきます。

1点目です。

1月12日の二十歳を祝う会ですが、いろいろとご準備、それから当日の運営と、本当に赤間館長さんをはじめ、皆様でお疲れさまでございました。やはり私は、昨年もしましたが、成人の方々の所作がすばらしかったなというふうに思いました。前に出ていらっしゃって、礼の仕方とか、それから言葉の一つ一つも、いろいろこれ当日に至るまでに吟味されたり、練習されたりののだろうなというところが、本当に頭が下がるというか、感謝の気持ちでいっぱいです。それから、全体的にお祝いの雰囲気も盛り上げていただいて、フォトスポットがあったり、そういったところも本当に工夫されていること、とてもよかったですと思います。ありがとうございます。

それから、2点目です。

町民の森で、凧揚げ、松島一小さんでやっている様子がホームページに出ていました。やはり凧揚げ自体が普段多分あまりやれていないというか、昔ほどやっていないのかなど。学校なんかですと、校庭で揚げたりとか、やっぱり面積が、それほど広い場所ないですから、こういったやはり町民の森の意義といいますか、そこが非常に大切だなと思いました。松島は海も山も森も楽しめるところで、子どもたちにとっても心に残る貴重な経験になったと思います。これからも、管理等に関わっているいろいろとご配慮のほうを引き続きよろしくお願いいたします。

以上です。

（2）教育長報告

〔金津主査〕続けさせていただきます。

(2) 番、教育長報告について、内海教育長、お願いいたします。

〔内海教育長〕 皆さんも十分に知っていると思いますが、お話しさせていただきたいと思います。

懲戒処分です。よくこの頃悪さをする先生が多くなって、昨日も何かキャッシュカードを改ざんして、懲戒処分か、停職か、しかも体調不良といって休んでいるときにそういうことをやったということで、非常に問題があるなど。そういうような部分が、黄色の一番上のほうは、秘密の漏えいと個人情報の漏えい、これが非常に厳しくなってきたということですよ。

2番目は、これは気をつけてほしい。私たちというか、飲み屋さんのほうで、例えば自転車で来た人に酒を提供してしまうと、飲酒運転のほう助になってしまうということで、これはなるほどと思いました。気をつけてください。

それから、先生方の児童生徒へのいじめの助長とかも厳しくなって、体罰や不適切言動ということで、こういうことで子どもの心を傷つけるとかなり罰則が強くなってきています。これしっかり、あと今日教頭会ありますので、この後しっかり注意していきたいなと思います。

次のページ、資料3ということで、教職調整額の率、つまり時間外の手当ということで、2030年まで10%まで上げていきたいと思います。今4%です。1か月の時間外が大体8時間。8時間以上やっていますけれども、あまりひどいということで10%まで上げていくということですが、来年度5%、今4%ですから、来年はたった1%しか上がりませんということになります。そして30年度まで10%ですから、1%ずつ上げていくという、何とものどかな上げ方ではないかなと思います。

そして、3番目に、その財源はという箇所、手当を削るようなことが書いてありますので、それで埋め合わせするということですね。

あと、真ん中の黄色いところ、小学校の教科担任制という、教科担任、中学校だと思いがちですけれども、小学校、今5・6年でも教科担任やっています。それを4年生まで下ろしていくということで、ですからスペシャリストによる授業が今後展開されてだんだんいくという形になります。

それから、下のほうの黄色いところは、DX。つまり情報機器とかたくさん使いながら授業時数の見直しもして、余計に授業時数を、子どもたちに授業させないようにして、平均時間外を月20時間程度まで縮減しましょう。今は平均45時間です。半分以下にしましょう。そして、教職調整額の10%で、何とか働き方改革と新任の先生方を教員の世界に呼び込みましょうみたいな感じになってくるのではないかと思います。

次のページをご覧ください。

教員の処分が2つあって、真ん中の解説。「懲戒処分は職員の義務違反に対する制裁であるのに対して、分限処分は公務能率の維持のために行います」と書いてありますが、懲戒というのは、何というんでしょうね、ルールを逸脱して悪さをした場合には懲戒処分の対象になるし、分限処分は、心身の故障のため職員が成功できなかったり適性を欠く場合に分限のほうになるということで、どっちなんですかということですよ。

例えば私がキャッシュカードの改ざんのようなものをしてしまうと、これは懲戒。適性に欠く言動等があった場合には分限になるかもしれませんが、そういう2つで縛りをかけていますが、ここにも書いてあるんですけども、何をもちて適性が欠いているのかという判断がなかなか難しいということになります。そんな感じで、今日教頭会があるので、しっかり、もうちょっと詳しくこっちは教えたいと思います。

それから2つ目は、子どもたちが新聞を読むのは極めて少なくなっているということになってきましたので、いろいろ河北新報の方とお話していて、来年以降、松島はNIE、Newspaper in Education、それを松島町全体でやってみようかということで、1年目はとにかく新聞を読むだけにしますという感じで、2年目はちょっと考えてみますという程度になっていくと思いますが、あまり先生方が負担を感じないように進めていきたいなと思います。今やっている朝の読書活動のうちの、できれば1回ぐらいは新聞を読みましようみたいなことで、しばらく助成、支援があるそうで、それやってみます。

それで、聞いたら、町全体でやるというのは宮城県で初のようなので、お話をさせていただきました。

そんな感じで、少しずつ今年もプラスアルファ。それから、プラスアルファだけだとだんだん苦しくなってくるので、何かマイナスができるようなものがあれば少しずつ削って行って、ワンモア、ワンレスというのをやっていきたいなと思っております。

以上でございます。

〔金津主査〕 ありがとうございます。

ただいまの教育長からの報告について、ご質問、ご意見等ありますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

今教育長のほうからNIEの件がご説明ございました。ありがとうございます。実際やっぱり新

聞を読むというところで、いろんな情勢を把握したり、あと読解力が高まったりと、確実にまた学力の向上にもつながっていくかと思えますので、とてもいい取組だなというふうに思います。松島町は学力高いので、引き続き、それが子どもたちの将来生きていける力にもなっていかなと思えますので、新たな取組ということで、楽しみでございます。以上でございます。

内海教育長

ありがとうございます。でも、何かやると、ちょっとした労力は必要になるので、それを先生方に理解してもらいながら進めていきたい。最初から飛ばしたりはしませんので、ゆっくり行きます。

櫻井委員

情報ですけれども、先生方の時間外手当について、ちょっとお話がありました。先日、中学校のほうの野球部、毎年恒例でどんと祭の裸参りに参加する企画になっていたんですけれども、先生が引率していただいております。その日は平日だったので、時間的には5時半集合で8時くらいまで拘束という形だったのですが、これが平日だったら出張扱いにならないという話がありました。去年はたしか土日だったので、去年の顧問の先生と今年の顧問の先生違うので、ちょっとそこが分からないんですけれども、去年は出張扱いになっていたと思います。ちょっと平日と土日とか、線引き難しいかとは思いますが、部活の延長とかという部分で、そういうのも出張扱いにさせていただけるような形だったら、先生も潤うかなということで、ちょっと要望でした。以上です。

内海教育長

先生にサポートしていただいてありがたいと思うのですが、出張扱いにはならないんじゃないかな。出た分、大体で何時間というふうに平日休んでくださいとなるのですけれども、これがなかなか平日休めないんですね。そうなってくると、休める2時間ずつ切って休んでくださいねという感じ、あるいは夏休みまで取っておいて、夏休みに1日分、あるいは半日分を多くするというような作業をしていただく。それで、担当の先生なんかの了解をしていただくという感じ。本当は、1週間のうちに、その週のうちに処理すればいいのですけれども、さっき言ったように、帰ってと言ったって帰られる状態じゃないじゃないですかという話になってくる場合もあります。ちょっとあと次長さんとかに確認してもらって、どういう対応をしたのか調べてもらって、あとまたお話させていただければと。

蜂谷教育次長
兼課長
小澤委員

確認させていただきます。

今の教育長の補足をちょっと。冒頭のご挨拶でちょっと思い出したのですが、1つ新聞を読むということですが、私が中学校1年のときの担任の先生が、新聞ノートというのを子どもたちに課題で出して、大学ノートの1ページ、1日分、朝の新聞の記事から見出しと小見出し、自分が気になる見出しと小見出しをざっと書いてそれを提出するという、それだけですが、ただ見出しと小見出しをピックアップするということで、もう既に読まないといけなくなるので、読ませて、アウトプットとして書く。書くということだけですが、それが1年ずっとその先生は学級みんなのノートを見ていろいろコメントを書いてくれたのですけれども、先生の労力といったら大変なものだと思うのですが、先ほど佐藤委員がおっしゃったとおり、すごくこれは社会情勢を見る力につながっていくだろうなと。中学生でしたが、中学1年。小学校の高学年のぐらいからそういうことがやれたら、それはもうすさまじいことになるでしょうねと思いました。

もう一つ、冒頭の教育長のご挨拶で、櫻井町長のタウンミーティングで、子どもたちのところに、学校に入って行くという、そういうプロセスの重要性というのをちょっと今感じたのは、ほかの自治体の今私環境審議会の会長をやっているのですけれども、その町の環境基本計画ができて、今回パブリックコメントに入ります。パブリックコメントというのを町のホームページで出しても、町報で出しても、まず見ないですね。見ない。つくってからパブリックコメントというプロセスだとやっぱり関心がないのですけれども、例えばタウンミーティングで子どもたちからこういう意見があったと。それが、実は環境基本計画というのは、大人の人たちがつくっているような計画の中に、それは未来の計画ですから、子どもたちがこういう意見を言った。それをここに入れていく。そういうことで、今度こういう基本計画が決まって行くということで、タウンミーティングで出た意見がここに入っている。そうしますと、子どもたちも見ますし、先生も見ますし、保護者も見ます。要は、パブリックコメントを有効にしようと思ったら、できたものを提示してからではなくて、その前のプロセスで、地域の方の子どもたちのそういう言葉がここ

に入っているという、そういった前段を重ねると、すごく有効になるのではないかと、今さらながら思ったという感想でございます。

内海教育長

ありがとうございます。町長は、このタウンミーティング、とても大好きだと思います。学校に入っていくというのは、普通あまり他市町村の市長さんとか町長さんは、どちらかという模擬議会みたいなことをやってこっちに呼び込むのが多いのですが、自分から入ってやるというのはすごいなと思いつつながら、こういうのはありました、子どもから。松島は、遊び場が少ないと。それで、と言ったら、ちゃんと何かそれに考え方、そういうのを考えていますよと。観光地としても遊び場はできるといいようなことを言っていました。ただ、今々でないかもしれないけれども、私の頭にはちゃんと考えていますよと。

今度、逆に子どもの発想で面白かったのは、子ども110番を知らない子が多いと。逃げようがない。だから、どうするかというのを僕考えましたと。そうしたら、ハロウィンの日に子ども110番に行って、子ども110番の方からチョコをもらえば場所が分かる。ちょっと無理があるのだけれども、そういうこともこの子たちは考えられるんだと思って、そうすると、子ども110番の場所が分かり、あめももらい、これはウィン・ウィンだなという感じになるというようなこともいろいろ出てきましたので、そしてまた企画のほうでも、すぐやるのではなくて、長総に載っているまちづくりのやつを子どもたちにちゃんとレクチャーして、課題は何なのか、その解決策はどうしたらいいのかと、そういうのをちゃんとしっかり教えながら町長に向かって行くということ、なかなかこれはいい取組ではないかなと。

あと、四、五日すると、教育長、2市3町の教育長会議があります、塩竈で。そのときに、うちの町の取組の一つとしてこども未来アカデミーについて紹介しようかなと思っているところです。ありがとうございます。小澤先生の話を知ったら、町長は大変喜ぶかもしれません。以上です。

5. 議事

議案第11号 令和7年度「松島町の教育」に係る教育方針について

〔金津主査〕ありがとうございます。では、続けさせていただきます。

5番、議事に移ります。

議事は、内海教育長の進行の下行います。それでは、よろしくをお願いします。

〔内海教育長〕議案第11号、令和7年度「松島町の教育」に係る教育方針についてを議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。

〔蜂谷教育次長兼課長〕議案第11号、令和7年度「松島町の教育」に係る教育方針について、このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第1号の規定により、別紙のとおり提出する。令和7年1月31日提出 松島町教育委員会 教育長 内海俊行。こちらにつきまして、教育長のほうから説明のほうをよろしくお願ひしたいと思ひます。

〔内海教育長〕基本方針ということで、これから説明していくわけですが、基本的には松島町の教育振興基本計画をベースとしておりますので、大きく変えたり削ったりはしてありません。

ただ、こういう場合があります。1ページの(4)の④をご覧ください。園庭の開放と。

これ実は昔からやっていたのですが、コロナになったときに園庭の開放をすると、皆さんコロナに移ってしまうんじゃないかなということで、これを削りました。それを今回新たにまた復活して、降園した後、園庭でも遊んでいいよというような計らいの下で、ここ園庭開放と赤字をつけました。

あと、1から5は、幼稚園の場合はほとんど変わりません。後でチェック表が出てきますので、しっかり一つ一つ丁寧に対応していくというのは伝えていきたいなと思ひます。

2ページに行きます。2ページは特にありません。

変えたのが、少し加わったのが4ページでございます。

基本施策の4番、人生100年時代に向けた生涯学習ということで、これから少子高齢化、高齢化がものすごいということで、この前、話ちょっと変わるのでありますが、地方消滅という10年前にすごい本が出て、その2が出たんですね。そうすると、やっぱりもう松島あたりはちょっと矢印が上になったのですが、非常に危ない。出生率が低いと。それから、ほかの他市町村、あるいは他県に流出する度合いが強いということで、少しずつ子どもたちは減っていく可能性も、現に松島第五小学校は複式が2学級、松島中学校は2学級、全部2学級になってしまうということで、何か止め切れぬ部分がある。何とかしたいと思ひても、もうその波を抑え切れぬようなこと

ろがあるのですが、そのために、(3) 親子のかかわりについての啓発、心の通い合う「家庭づくり」、それから地域、これは番号がずれましたけれども、そこら辺を盛り込ませていただきました。実際はやっております。やっていないから盛り込んだというのではなくて、改めて点検評価の中でもやっているのです、やっているんならここに書いていきたいと思いますという形になりましたので、後から追加したところではない。

それから、実は、大本になる教育振興基本計画にも書いてあるので、そこをもう一回記して確認しようということになりました。

5ページをご覧ください。

②のスポーツ関連団体との連携による町民の体力向上と交流・運動の場の提供と、大枠で記載していたのを少し細かくしてみましたという形になります。これも点検評価の中で出てきていますし、やっております。しかも、あとこれはさっきも言ったように、教育基本計画の中にも盛り込まれておりますので、そこを確認するために書いてきました。

(3)は、競技スポーツの振興。レベルの高いスポーツ大会の開催・招致、一流アスリートの招致によるスポーツ教室の開催。学校によって若干偏りがあるのですけれども、実は、松島五小、ジャズの、ストリートジャズ仙台に出て、あるいはCDも出している人たちを、町でもやったんですけれども、松五小でやりました。その午前中が仙台89ERSを呼んでいるという。バスケットで。それから、ちょっと時期をずらして、青トレ、青山学院大学のトレーニング担当の人を呼んで、青山学院大学って駅伝で有名ですよ。その人を呼んで、スポーツの、正しいマラソンの走り方とかというのでやるということとか、あとクイーンズ駅伝で第一小学校に来てもらったり、たくさん結構やっていますので、募集とか来たりしますので、そういうのをしっかり見つけて、お金のかからないのは全部やってみたいなと思っていますところ。

それで、勉強も大切なのは重々分かるのですけれども、よく言うのは、社会教育の立場から言うと、なすことによって学ぶということで、やっぱり経験してみても、ああそういうものなんだなと。あと、宮城MAXが来たと言っていましたか、車椅子の。そういうのをどんどん松島の中に取り入れてやっていきたいと。だんだん思い出してきました。二小もやっています、車椅子のテニス。（「そうです、人権教室とかで」の声あり）人権教室ね。そういうのをどんどんやっていきたいと思っておりますので、どうぞひとつよろしく願います。

簡単ですが、大きくは今年も変わりませんので、あとはいかに充実させていくかということに尽きると思っておりますので、お題目にならないように頑張っていきたいと思っておりますので、後の点検評価で出てくると思っておりますので、そのところで判断していただければと思います。

以上でございます。

議案の提案理由の説明を終わります。

質疑に入ります。質疑ございませんか。何かありませんか。大丈夫ですか。（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第11号について採決します。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。（挙手多数）

採決の結果、議案第11号については賛成多数で可決されました。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。来年これで一生懸命頑張りますので、どうぞよろしく願います。

6. 協議事項

(1) 令和7年2月臨時会について

日程案：令和7年2月13日（木）午後2時00分 松島町役場2階 教育長室

(2) 令和7年2月定例会について

日程案：令和7年2月28日（金）午前9時30分 松島町役場3階 303会議室

〔金津主査〕ありがとうございます。

では、続きまして、6番、協議事項に移ります。

(1) 番、令和7年2月臨時会について、日程案としまして、2月13日木曜日午後2時から役場2階の教育長室で予定しております。内容としましては、先ほど教育長もおっしゃいましたが、校長先生、教頭先生等の人事異動に係る案件となっております。この日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）よろしく願います。

(2) 番、令和7年2月定例会について、日程案としまして、2月28日金曜日9時30分から、役場3階の303会議室で予定しております。こちらの日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）よろしく願います。

7. 閉会 午前10時22分

〔金津主査〕では、閉会に移らせていただきます。松島町教育委員会令和7年1月定例会を閉会しますので、閉会のご挨拶を佐藤委員よりよろしくお願い致します。

〔佐藤委員〕では、お疲れさまでございます。

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われますように、教育長、先ほどお話しされていたように、もう2月だなというところで、月がとても速く感じております。本日も、各種の報告、それから議事をいただきまして本当にありがとうございます。

一番は子どもたち、そして町民の皆様が元気に豊かな生活を送るために何が必要なのかというところを考えていくのが私たちの役目かなと思っております、そのために教育長はじめ、教育委員会の皆様といろいろ検討させていただきながら前に進めていけたらなと思っております。

今後は、年度末に向けまして、本年度のまとめ、そして次年度の計画立案の時期となります。インフルエンザ、コロナの流行がとても心配でありますので、どうぞ皆様、お体を大切にいただきながら、健康で、またご一緒に頑張ってまいりましょう。

本日は本当にお疲れさまでございました。

〔金津主査〕以上をもちまして令和7年1月定例会を閉会いたします。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和7年2月28日

委 員

委 員